

両国高等学校附属中学校ソフトボール部

2012 都大会春夏連覇！ 関東大会へ

第 61 回東京都中学校夏季ソフトボール選手権大会において、春の大会に引き続き優勝した附属中学校ソフトボール部が、第 40 回関東中学校ソフトボール大会に出場しました。

第 61 回 東京都中学校夏季ソフトボール選手権大会

春季都大会の優勝チームである両国高等学校附属中学校ソフトボール部は、第 1 シードにて出場。悲願の夏季都大会初優勝に向け、部員一丸となって戦いました。

7月24日（火）第一試合

江戸川区臨海球技場にて行われました。対戦相手は早稲田実業中等部。附属中学校ソフトボール部は、12-0(3回コールド)にて勝利を飾りました。

7月25日（水）第二試合（関東大会第一代表決定戦）

前日に引き続き、江戸川区臨海球技場にて行われました。対戦相手は江戸川区立松江第二中学校。この試合を9-2で制し、附属中学校ソフトボール部は、夏季都大会初優勝！ 春夏連覇を成し遂げました。



第40回 関東中学校ソフトボール大会

今年は開催地が東京ということで、江戸川区球場および江戸川区臨海球技場を舞台に行われ、各都県を勝ち抜いてきた代表チームが、全国大会進出をかけて熱戦を繰り広げました。

8月6日（月）開会式

会場は江戸川区球場。雨天によるグラウンド状態不良のため、バックネット裏スタンドにて開催されました。東京都男女優勝チームである両国高等学校附属中学校と神田女学園中学校の主将が、選手宣誓を行いました。ご多忙の中、駆けつけてくださった大井校長先生が、ソフトボール部員に声をかけてくださり、一気に士気が高まりました。



8月7日（火）第一試合

開会式と同じく、江戸川区球場で行われました。対戦相手は高崎市立倉賀野中学校(群馬)。前日に引き続き大井校長先生が駆けつけてくださり、附属中学校在校生や保護者とともに、猛暑の中熱のこもった声援を送ってくださいました。また、先の春季都大会まで後輩の指導を続けてくれた高3の先輩も、受験勉強の合間を縫って応援いただけました。たくさんの方々が見守る中、部員たちは精一杯の力を出して戦いました。

倉賀野中学校は、後に今大会で優勝を勝ち取るチーム。さすがに強豪でした。附属中学校ソフトボール部は、3-13で敗れました。



🏟️ 8月8日（水）第二試合

続く第二試合は、江戸川区臨海球技場にて横須賀市立野比中学校（神奈川）を相手に行われました。大勢の附属中学校在校生や保護者が見守る中、熱戦が繰り広げられました。

結果は6-7の惜敗。附属中学校ソフトボール部の夏が終わりました。コーチ不在の中、ともに戦った部員たち。その絆を確かめるように、大会終了後関係者さえいなくなった会場で胴上げが続きました。顧問の西田先生は、彼等の姿をいつまでも見守っていらっしゃいました。

